

お知らせ

特定外来生物「ヒアリ」にご注意ください！

日頃は、神戸市の取り組みにご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、特定外来生物である「ヒアリ」が、中国広東省から神戸港に入港し尼崎市内に運ばれたコンテナ内部で確認されました。環境省からの情報を受け、直ちに神戸市及び港湾関係者が連携協力のうえ、緊急調査を実施しました。引き続き、環境省や専門家とポートアイランド(第2期)のコンテナヤードで実施した調査の結果、6月18日(日)、ヒアリの個体が確認されましたが、すでに殺虫剤による緊急駆除を行っております。

現在、他の場所においてヒアリの個体は確認されていませんが、今後も引き続き、徹底した調査・防除を行い、被害の防止に全力を挙げて参ります。

つきましては、万が一ヒア리를発見された場合は、下記の事項について十分注意していただきますよう、お願いいたします。

記

○もし、「ヒアリ」を見つけたら？

「ヒアリ」は強い毒を持つため、生きた個体を素手で触らないでください。

なお個体については、市販のアリ用殺虫剤で駆除が可能です。



「ヒアリ」
全体は赤茶色で腹部が黒っぽい赤色
《体長 2.5mm～6mm 程度》

○もし、「ヒアリ」に刺されたら？

- ・刺された直後 20～30 分程度は安静にして、体調に変化がないか注意してください。
- ・容体が急変した時は救急車を要請するなど、すぐに医療機関を受診してください。

※通常の作業において、ヒアリに接する可能性は低いですが、極力、肌の露出は避けるよう、手袋・作業着・安全靴等の着用をお願いします。

【問合せ先】 神戸市総合コールセンター

年中無休 8:00～21:00 (078) 333-3330

神戸港における緊急調査で確認されたヒアリについて

5月26日に尼崎市において国内で初めてヒアリ (*Solenopsis invicta*) が確認されたことを受け、環境省では、ヒアリが付着していたコンテナが留置されていた地点周辺における緊急調査を実施してきました。

今般、当該コンテナが一時的に保管されていたポートアイランドのコンテナヤード (P C18) における緊急調査において、ヒアリの個体が確認され、緊急防除を開始しています。

今後も、環境省と連携協力して調査を実施するとともに、ヒアリの防除を速やかに実施していきます。なお、他の調査地点においてはヒアリの個体は発見されていません。

1. 経緯

- 5月15日 中国広東省広州市の南沙港を出港。
- 5月20日 神戸港に当該コンテナが到着、陸揚げ。5月25日まで保管。
- 5月26日 尼崎市において、コンテナから積荷を取り出す際に、アリのコロニーを発見。通関業者から環境省近畿地方環境事務所へ報告。近畿地方環境事務所から通関業者に対し、アリのサンプルの送付と、コンテナの燻蒸消毒を依頼。
- 5月29日 近畿地方環境事務所にサンプルが到着。専門機関に対し種の同定を依頼。
- 6月1日 輸入業者が、神戸市内にコンテナを移動させ、燻蒸消毒を開始。
- 6月5日 燻蒸消毒終了。輸入業者により、アリが全て死滅していることを確認。
- 6月9日 専門機関により、サンプルがヒアリであることを確認。
- 6月13日 環境省がヒアリの確認について記者発表、本市に情報提供。
- 6月14日 神戸市・事業者においても独自調査を開始。
- 6月16日 ポートアイランドのコンテナヤードにおける専門家を交えた緊急調査で、舗装面の亀裂部等においてヒアリに酷似した個体を確認。これらの個体のサンプルを採取するとともに、環境省と神戸市が協力しながら、集中的な殺虫剤等による緊急防除を開始。専門家に採取したサンプルについて種の同定を依頼。神戸市特定外来生物「ヒアリ」対策警戒本部を設置。
- 6月17日 神戸市において独自の調査及び駆除を緊急実施。
- 6月18日 8:30 採取したサンプルがヒアリであると確認。神戸市特定外来生物「ヒアリ」対策本部を設置。

2. 今後の対応

- (1) ヒアリ生息地の緊急調査及び徹底駆除
 - ① P C18 内での調査及び徹底駆除
 - ② ポートアイランド全域での生息調査
- (2) 市民・事業者への情報提供と相談体制の確立
 - ① ポートアイランドの住民へチラシ配布、事業者へ注意喚起・情報提供依頼
 - ② テレホンセンターの開設 (6月18日～)
 - ③ ホームページでの情報提供

3. 周辺住民及び事業者の皆様へ

○もし、「ヒアリ」を見つけたら？

「ヒアリ」は強い毒を持つため、生きた個体を素手で触らないでください。なお個体については、市販のアリ用殺虫剤で駆除が可能です。

○もし、「ヒアリ」に刺されたら？

- ・刺された直後 20～30 分程度は安静にして、体調に変化がないか注意して下さい。
- ・容態が急変したときは救急車を要請するなど、すぐに医療機関を受診して下さい。

4. 市民の問い合わせ窓口

ヒアリ相談 テレホンセンター 電話：078-322-6250（9：00～17：00）

5. 神戸市特定外来生物「ヒアリ」対策本部の設置について

（1）構成員

本部長（市長）、副本部長（副市長）、危機管理監・理事、市長部長、危機管理部長、調整部長、医療・新産業本部理事・本部長、行財政部長、市民参画推進部長、保健福祉部長、こども家庭部長、環境部長、建設部長、住宅都市部長、みなと総部長、消防部長、学校部長、議会部長、中央区本部長

（2）第1回本部員会議の開催

日 時 平成 29 年 6 月 18 日（日曜）正午から

場 所 危機管理センター（市役所 4 号館）1 階本部員会議室

（3）取材について

- ・冒頭のみ取材できます。
- ・取材される社は、腕章等の着用をお願いします。

6. その他

【環境省資料】

ストップ・ザ・ヒアリ（ヒアリの特徴・生態・駆除方法・刺されたときの対処方法等の参考）

https://www.env.go.jp/nature/intro/4document/files/r_fireant.pdf

【ヒアリ】全体は赤茶色で腹部が黒っぽい赤色（体長 2.5mm～6mm程度）



連絡先

危機管理室

環境局環境保全部自然環境共生課

みなと総局技術部海岸防災課

小塚、村上 078-322-6482（内線 2923）

中村、岸本 078-322-5312（内線 3711）

西森、青位 078-322-5661（内線 5551）

(お知らせ)

神戸港における緊急調査で確認されたヒアリについて

<環境省・神戸市同時発表>

平成29年6月18日（日）
環境省自然環境局
野生生物課外来生物対策室
代表 03-3581-3351
直通 03-5521-8344
室 長：曾宮 和夫
室長補佐：八元 綾
担 当：若松 佳紀
近畿地方環境事務所 野生生物課
代表 06-4792-0700
直通 06-4792-0706
課 長：鑑 雅哉
課長補佐：深田 富士雄

5月26日に兵庫県尼崎市において国内で初めてヒアリが確認されたことを受け、環境省では、ヒアリが付着していたコンテナが留置されていた地点周辺における緊急調査を実施してきました。

今般、当該コンテナが一時的に保管されていた兵庫県神戸市ポートアイランドのコンテナヤードにおける緊急調査において、ヒアリの個体が確認され、緊急防除を開始していますので、お知らせします。

今後も、自治体等と連携協力して調査を実施するとともに、ヒアリの防除を速やかに実施して参ります。なお、他の調査地点においてはヒアリの個体は確認されていません。

1. 経緯等

平成29年5月26日に兵庫県尼崎市においてヒアリ (*Solenopsis invicta*) が輸入コンテナ(1個)の内部で確認された事を受け、環境省では、当該コンテナが一時的に留め置かれた地点(兵庫県神戸市2カ所、尼崎市1カ所)の周辺において、捕獲トラップ等を設置し、ヒアリの侵入の有無を確認するための緊急調査を実施していました。

6月16日に、当該コンテナが5月20日～25日の間保管されていた兵庫県神戸市ポートアイランドのコンテナヤード(PC18)における緊急調査で、舗装面の亀裂部等においてヒアリに酷似した個体が確認されました。これらの個体のサンプルを採取する

とともに、神戸市と協力しながら、集中的な殺虫剤等による緊急防除を開始しました。

専門家に採取したサンプルについて種の同定を依頼したところ、6月18日にヒアリ (*Solenopsis invicta*) であることが確認されました。他に緊急調査を実施している神戸市及び尼崎市の地点では、現時点ではヒアリと考えられる個体は確認されていません。

なお、環境省では、平成22年度から特定外来生物が侵入・定着していないかを確認するための簡易調査を、ポートアイランド等で実施していますが、これまでヒアリは確認されていませんでした。

2. 今後の予定

住宅地と確認地に相当の距離がありますが、万が一に備え、神戸市等と連携協力して、今回の確認地点を中心に規模を拡大した緊急調査を実施し、調査で確認された場合、速やかに防除を実施します。

また、5月26日にコンテナ内で確認されたヒアリと、今回、コンテナヤードで確認されたヒアリの関係については現時点では明らかではないことから、今後、専門家の協力を得ながら捕獲された個体の詳細な分析を実施する予定です。

3. 周辺住民等の皆様へ

(1) 注意点について

- ・ヒア리를刺激すると刺される場合があります。
- ・ヒアリが生息している可能性があるような場所（緑地帯の土や芝生の土等）には安易に手をいれないようにしてください。
- ・ヒアリと疑われるような個体や巣を見つけた際は、刺激（ア리를踏もうとしたり、巣を壊したり等）せず、神戸市役所もしくは近畿地方環境事務所に連絡してください。

(2) 刺されたときの対応について

- ・まずは安静（20～30分程度）にし、容体が急激に変化することがあれば、最寄りの病院を受診してください
- ・受診の際は、「ア리에刺されたこと」「アナフィラキシー（重度のアレルギー反応であること）の可能性があるので」を伝えてください。

(写真)

・コンテナヤードでの調査

アスファルトが割れ土壌が露出している場所で、アリが見られた。

サンプルを採取するとともに、殺虫剤を散布し、トラップ（黄色）を設置。



・採取したアリ

ヒアリの特徴とされている、頭楯前縁中央の小突起、10 節で先端 2 節が大きい触角が確認できる。



今回（6/16）ヒアリが確認された場所及び 5/26 にヒアリが確認された場所



今回（6/16）ヒアリが確認された場所及び 5/26 にヒアリが確認された場所

